

(様式2)

支部事業報告(砺波・小矢部・南砺支部合同)	開催日	2019年8月3日(土)
	時間	9:30~11:30
	場 所	南砺市民病院 講堂
テーマ	看護連盟の活動について理解を深める	
参加対象者	会員・非会員	
参加人数	97名	
事業目的	看護連盟の役割を理解し活性化を図る	
研修会名	令和元年度 砺波・小矢部・南砺支部 合同研修会	
参加対象者	会員・非会員	
参加者数	会員:87 非会員:10	
主 催	富山県看護連盟 砺波・小矢部・南砺支部	
事業(研修)目的	特定行為研修指定機関の取り組みから、在宅医療への繋がりを学ぶ 心身のリフレッシュを図り、明日からの仕事を充実したものに繋げる	
研修方法	講演	

【内 容】(写真・文章等ご自由に記載してください 尚、ホームページにも掲載します)

詳細

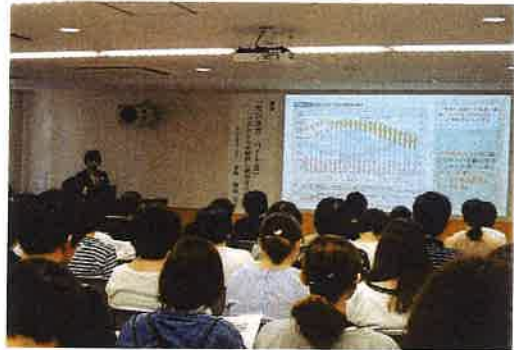
DVD放映:「いい看護の答えは現場にある」

石田まさひろ参議院議員の活動を広めることで、看護の代表を国会に送ることができたことを再認識することができた。

講演:「看護師特定行為研修指定機関としての取り組み」

講師:南砺市民病院 看護部長 竹澤和美先生

特定行為に係る看護師の研修制度と研修指定機関としての取り組みについて説明される。特定行為研修指定機関となった南砺市民病院は、看護の質向上や看護師のキャリア開発につながっていると説明されたことは、とても興味の引く内容であった。



講演:「笑いヨガ パートⅡ ストレスを開放し前向きになろう」

講師:余西知彦先生

余西先生の指導のもの、実際に笑いヨガを行った。笑いで声を出しながら身体を動かすことで、ストレッチが行えた。誰にでもできる体操であるため、医療・介護現場でも実際に取り入れたいと声が聞かれた。



まとめ:

研修開始前に石田まさひろ参議院議員のDVDを流すことで、今回の参議院選挙で国政に送り出せたことを再認識ができた。そして、看護連盟の役割の理解にも繋がったと考える。

看護師特定行為研修制度については、在宅医療の推進を図るため特定行為を行う看護師の育成の必要性を理解できた。また、特定看護師の活動が、看護の質の向上に繋がることから、この制度に期待されるものは大きいと学べた。

笑いヨガでは、笑い体操と呼吸法を組み合わせ、ヨガの呼吸法で、気分を高めることができた。会場は、大きな笑い声が響き、活気に満ちていた。